

台湾11 台北故事館

おとぎ話の世界から抜け出たような「台北故事館」は、日本統治時代の1914年に建てられた台湾では唯一のチューダー様式(16世紀イギリスの建築様式)の建物です。一階の外壁はレンガ、二階は木の柱や梁などを表面に出した塗り壁になっているのが特徴です。もとは「田山別荘」と呼ばれ、台北のお茶商人の別荘でした。



当時は広大な花壇や馬場、近くを流れる基隆河には船着場も設けられ、2階から見る景色は「台湾百景」の一つに数えられました。バルコニーの付いた外観は洋風ですが2階には畳敷きの和室もあったそうです。戦後は国會議長の公邸に利用されたこともありますが、1998年に台北市の史跡に指定され、現在は展覧会などが開かれています。

■制作協力/台北駐日経済文化代表処/写真と文/秋原正人

産経
子ども
ニュース
育て！
子どもたち
台湾シリーズ感想募集中

日本のお隣、台湾の情報を12回にわたり発行します。
みんなの感想を大募集！

感想を送ってくれた方には、フジテレビのグッズを
全員にプレゼントします。

QRコードかホームページからアクセスしてね！
<http://www.sankeikids.com/>

台湾シリーズは下記のホームページで見られます。
台北駐日経済文化代表処ホームページ
<http://www.roc-taiwan.org.jp>
産経子どもニュース「育て！子どもたち」
<http://www.sankeikids.com>